

安芸太田

9

No. 228

令和5(2023)年 9月号

- | 安芸太田町らしい教育のあり方懇話会 (3ページ)
- | 太田川総合開発事業 (4ページ)
- | 町内公共交通 (5ページ)

4年ぶりに安芸太田町ふれあい戸河内まつりが開催され、多くの人で賑わいました。

(関連…26ページ)

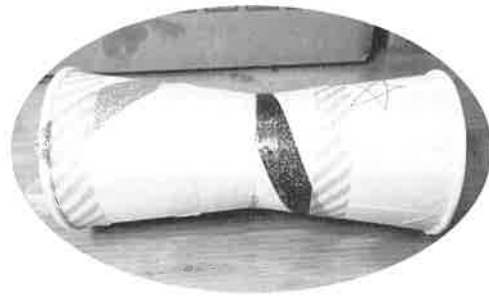
安芸太田町科学アカデミー開催!!

8月1日、川・森・文化・交流センターを会場に、日本技術士会中国本部の方を講師に迎え、今年で11回目となる科学アカデミーを開催しました。

本アカデミーは、町内の子どもたちの科学に対する興味・関心を高める目的で、平成25年度から開催しています。

紙コップで何ができるかな

小学1年生～小学3年生クラス（15人参加）



小学1年生～小学3年生のクラスでは、『UFOキャッチャー』と『空飛ぶコップ』を作りました。

定規で長さを図りながら、紙コップにハサミで切り込みを入れる作業に四苦八苦する姿もありましたが、技術士会の方や友だちの力も借りながらそれぞれが自分なりの作品を仕上げました。

でき上がった作品で遊ぶことを通して、「こんなものもつかめるんだ!」「輪ゴムを使うとこんな風に飛んでいくんだ!」など、多くのことを発見できました!



ゴムの力

小学4年生～小学6年生クラス（16人参加）



小学4年生～小学6年生が作成したのは『ゴム動力自動車』。車輪の中心をどのようにして測ればいいのか、まっすぐ進むようにするためには何をどうすれば良いかな、と頭を使いながら作成に没頭する姿が印象的でした。

完成した後は床や廊下で自動車発進!ゴムの力で自分のところへ戻ってくる自動車に感動するとともに、自らゴムの本数を増やすなど、改良を重ねる人もいました。



今回の科学アカデミーも、失敗と発見を通じた学びを深める場となりました。ぜひそれぞれの家庭でも家族と一緒にたくさんを発見してほしいと思います。
今後は、9月9日(土)と10月21日(土)に開催予定です。